

令和5年度 中・高等学校「家庭」授業力向上研修 実施要項

- 1 目的 中・高等学校家庭科における実践的・体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れた授業づくり及び「指導と評価の一体化」について、実験・実習や演習等を通して学び、衣食住、消費生活等の基礎的な知識・技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 対象 中学校（義務教育学校の後期課程を含む）、高等学校、支援学校（中学部・高等部）の技術・家庭科（家庭分野）担当教員

募集人数 15名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	8月1日（火） 14:00～17:00	中・高等学校における単元計画の立て方とその評価方法 －実践的・体験的な学習や問題解決的な学習とその評価方法について－ 〔講義・演習・協議〕	大阪教育大学 教授 鈴木 真由子 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

1 目的

中・高等学校家庭科における実践的・体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れた授業づくり及び「指導と評価の一体化」について、実験・実習や演習等を通して学び、衣食住、消費生活等の基礎的な知識・技術と実践的な指導力を身に付け、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期										○	○	○			
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	<p>中・高等学校における単元計画の立て方とその評価方法</p> <p>ー実践的・体験的な学習や問題解決的な学習とその評価方法についてー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領改訂のポイントや家庭科における問題解決的な学習の充実に向けた指導方法や評価方法の工夫について理解する。 ・生徒の思考を促す探究的で深い学びの実現に向けて、指導と評価が一体となった授業デザインの考え方を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の課題を解決する力の育成をめざした、問題解決的な学習の過程を取り入れた単元計画の立て方の基本的な考え方について理解する。 ・実践事例から、問題解決的な学習における評価について理解する。 ・日々の授業を生徒の立場から見直し、学習内容・方法、評価等を工夫して、生徒の思考や経験の深まりに沿った授業を構想する。 ・事前課題を共有、検証し、生徒の思考を促す探究的で深い学びを実現するために必要な要件を整理し、幅広い授業改善の工夫を学ぶ。 ・授業実践の検証を踏まえ、各校における日々の教育実践への生かし方について考察する。 	<p>準備物</p> <p>所属する学校種の学習指導要領解説及び「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料。</p> <p>事前課題</p> <p>実践レポート</p>